

いつかの未来と
過去の夢

R-18
ADULT ONRY

それはおしと 遠い未来の夢。





いつかの未来と
過去の夢



うええ
まさか
迷宮内であんな
雨が降るなんて

予想外だ……

いしょ

いしょ



早く
マイルームに戻って
シャワーを浴びたい
ところだな

うん



大丈夫か
マスター？

うん

アーチャーが
ジャケットを
被せてくれたから
ほとんど
濡れてない

アーチャーこそ
びしょ濡れだよ

ああ



本当に
土砂降りだった
から……



大丈夫だ

問題はな……

どうしたの!?

……



白野?



……え

名前呼んでよ!?

なぜ君が
いるんだ

その服は
どうした?

桜の花……?

そうか

これは
夢か何か



何言ってるの
アーチャー？

そまたか

君が誰と
勘違いして
知らないか
はて

君の
教官だろう

オレは
ザ
オレは



はい???

ジャケットに
付着していた
データを
分析しました

対サーヴァントの
特殊なウイルスの
ようです

マスターを
庇ったのが
裏目に出るとか

お気の毒様
としか
言えないわね

...

で

アーチャー(仮)は?

名乗って
くれたんだけど

そこだけ
ノイズが混じって
うまく聞き取れ
なくて

今は
マイルームで
休んでもらってる

そう

サーヴァントの
メンタルを
擬似的に
生前に戻し

英霊としての
機能を制限する
ウイルス、ね

ただこれって
紙一枚が上に
貼り付いた
ようなもの
だから

修正は
容易よ

ラニ

はい

こちらが
ワクチンとなる
霊薬です

これを
アーチャーに
飲ませれば
いいのかな

なるほど

飲むのは
貴女です
ミスはくの人



へい?

霊薬だけでは
不完全ですので

マスター自身が
ワクチンになる
必要があります

つまり

霊薬を
飲んだら

サーヴァントと
できるだけ
濃厚な接触を
試みてください

霊薬の副作用で
前後数時間の
記憶は残りませんが

問題はない
でしょう

施術が済めば
彼は元のアーチャーに
再起動されます

あいつの
生前とやらは
気になるところ

詮索するような
状況でもないしね

グイッ

MY ROOM





よし!

ホッ



うんえ

ホッ

ホッ

こちらとの
通信諸々は
おくとから

がんばりなさい



ア……

教官?
具合は……

ま

癒える



これはチャンス
なのでは!



寝込みを襲う
みたいで
気が引けるけど

背に腹は
代えられない



説得する
手間も省けるし

「アーチャー」じゃ
ないのに



ア
ラ

と
?

わたしを
知ってる
この人は

一体誰なんだろう



濃厚って

具体的には
どうしたら
いいんだ?

キス:
...とか...?



それくらい
なら

このまま
起きないで
いてくれれば

すぐに済むから.....



.....
.....
おち?



はー
全く

何をして
いるのかね
君は



.....
.....
寝てたんじゃ

オレを誰だと
思っている

君の気配に
とでも?

ち
狸寝入りー

人聞きの
悪い

まづい

協力して
貰えるように
説得しないと

それに
しても

君はこういう行為に
積極的なタイプでは
なかったと思うが

これもまだ
夢の続きか

え…

ブル

どちらに
せよ

君に望まれるなら
喜んで応えよう

ハッ
ッ



「てきるだけ
濃厚な接触を」

このままなら
都合がいい

けど



どうしてとか
なんでとか

疑問が頭の中を
掠めるのに



思考がまとまらない

ハ

ハ

ハ

ハ

あーちやーっ……

はい

また

君は

…?

あーちや…

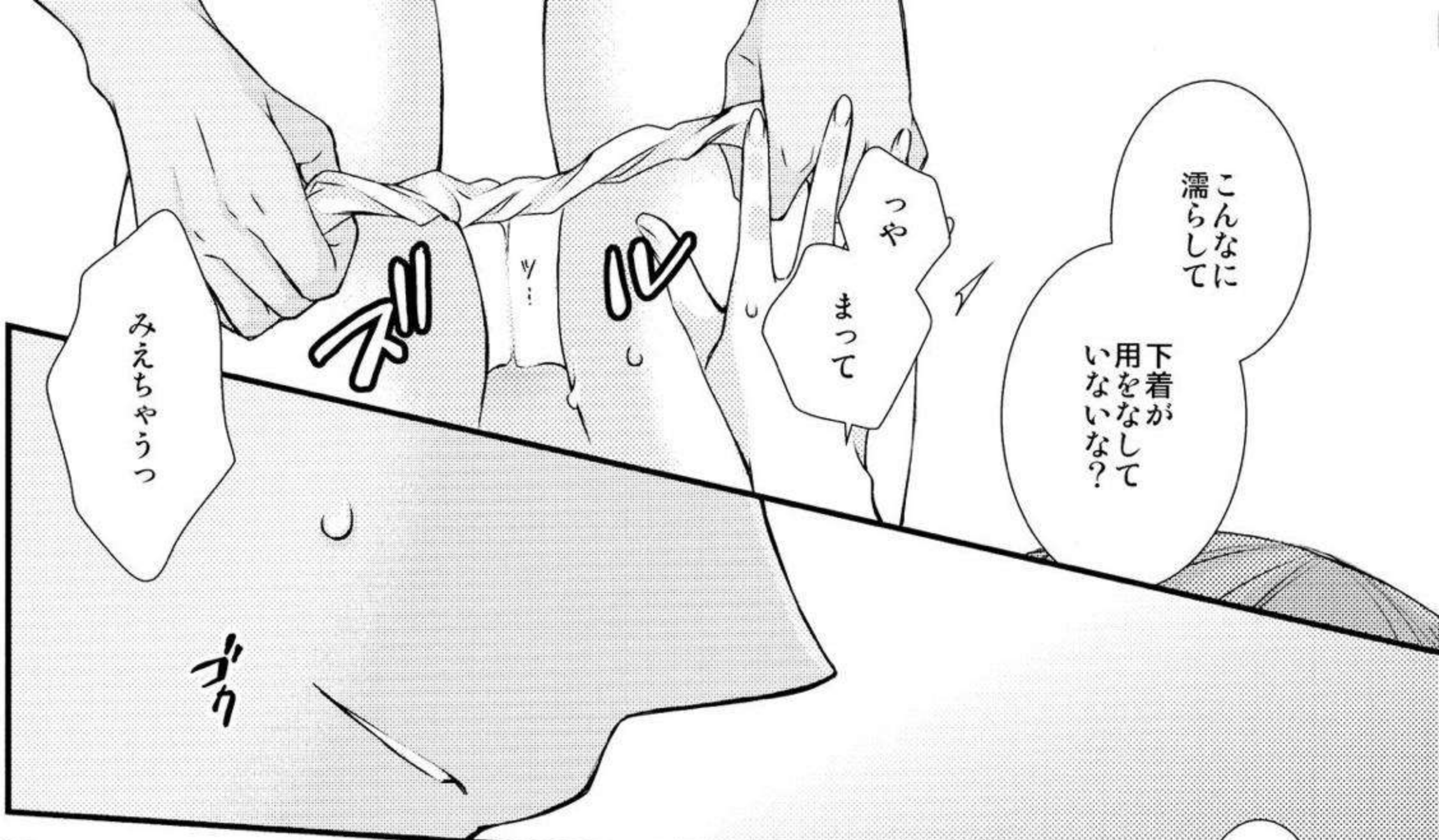
ハ

ハ

ハ

ハ





こんな
濡らして

下着が
用をなして
いないな？

っや
まって

みえちやうつ

クク



ああ

丸見えだな

さいしよは
やさしかった

のに

なんで

…あ

は

はま

わたし
さつき

また
よびまちがい
した、から？

いい眺めだ

んっ…！

この人は
アーチャーじゃ
ない

わかってるさかい

白野

呼び声に

込められた
響きが

同じで

わからなくなる

これは
必要なこと

終わってしまったら
全部

忘れたことか

あ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ



…
そうか

何やら妙に
不愉快な響きが
聞こえた気がしたが
気のせいか

おはよう
マスター



ムフ
ムフ

?

いや

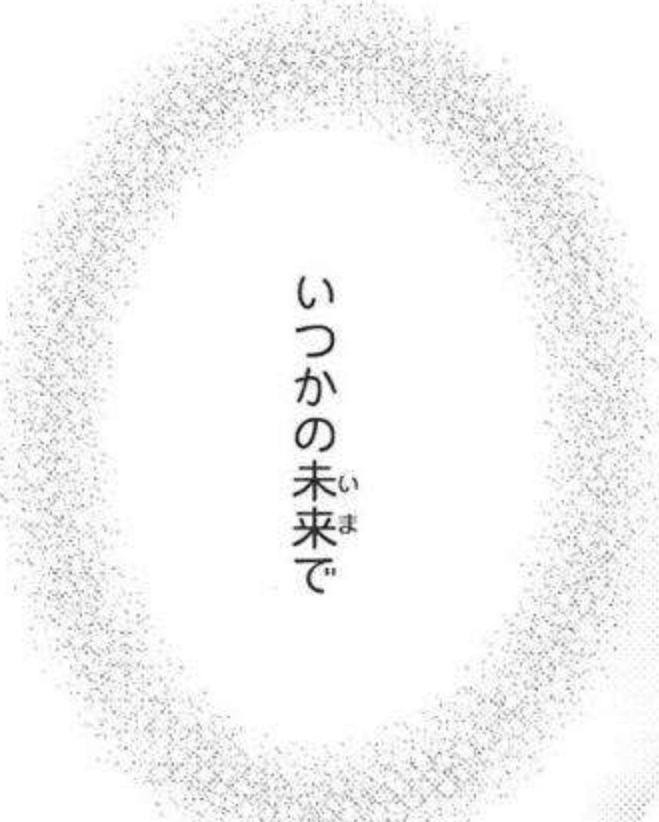


それじゃ
今日も
迷宮探索
がんばろう
アーチャー!!

ん
ああ
そうだな
マスター

願わくば

過去の夢ではなく



いつかの未来で

こんにちは、茶月と申します。
12冊目の弓女主本です。

教官女主前提の弓女主という、そんなあれでした。
弓女主って言うっていいのか若干迷いつつも弓女主だと言い張る姿勢。
毎回捏造満載で土下座している気がします……すみません。
弓女主描きたい欲と教官女主描きたい欲が合体した末こうなった感じです。
次はちゃんとした教官女主にチャレンジしたい。
もしもその時は、またお付き合い下さると嬉しいです。

それでは、またどこかで。
ここまで読んで下さりありがとうございました！

茶月

いつかの未来と過去の夢

2016/08/14発行
あほ毛/茶月

ahoge_satsuki@infoseek.jp

印刷/K9様

！ ATTENTION ！

※本書は成人向け図書により、18歳未満の方の購読、閲覧、所持を禁止しております。

※無断複製、オークションや、当方に無断のダウンロードサイト、あらゆる情報媒体への無断転載を禁止いたします。

※本書は個人の趣味による二次創作であり、著作権侵害の意図はございません。

※当方が関知、関与しない二次販売、二次配布に関して、当方は一切の責任を負いません。
あしからずご了承ください。

Fate/EXTRA-CCC FanComic
Archer×Heroine
ahoge/satsuki

